

INFORMATION FROM JAF

●JAFからの公示・お知らせ

スーパーフォーミュラ、JAF-GT300/500各種部品の承認について

【公示No.2015-039】

国内競技車両規則第1編レース車両規定第7章グランドツーリングカー300(JAF-GT300)、第8章グランドツーリングカー500(JAF-GT500)、及び第12章スーパーフォーミュラ(SF)に基づき、以下の部品が承認されましたのでお知らせします。

JAF番号	申請者	申請内容	詳細
JEP-018	トヨタ自動車(株)	SF用エンジン等	エンジン…製造者:トヨタ自動車(株) 型式:RI4A 過給装置…製造者:Honeywell Turbo Technologies 型式:Garrett TR3576R 燃料ポンプ…製造者:Bosch Engineering GmbH 型式:HDP 5 FCV 燃料流量制限機構 製造者:(株)日本レースプロモーション 型式:29113-KM-1641 燃料インジェクター 製造者:Bosch Engineering GmbH 型式:HDEV 5.2
JEP-019	トヨタ自動車(株)	JAF-GT500用エンジン等	エンジン…製造者:トヨタ自動車(株) 型式:RI4AG 過給装置…製造者:Honeywell Turbo Technologies 型式:Garrett TR3576R 燃料インジェクター 製造者:Bosch Engineering GmbH 型式:HDEV 5.2
JEP-020	本田技研工業(株)	SF用エンジン等	エンジン…製造者:本田技研工業(株) 型式:HR-414E 過給装置…製造者:Garrett by Honeywell 型式:TR3576R 燃料ポンプ…製造者:Bosch 型式:HDP5-FCV 燃料流量制限機構 製造者:(株)日本レースプロモーション 型式:29113-KM-1641 燃料インジェクター 製造者:Bosch 型式:HDEV 5.2
JEP-021	本田技研工業(株)	JAF-GT500用エンジン等	エンジン…製造者:本田技研工業(株) 型式:HR-414E 過給装置…製造者:Garrett by Honeywell 型式:TR3576R 燃料インジェクター 製造者:Bosch 型式:HDEV 5.2
JEP-022	ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル(株)	JAF-GT500用エンジン等	エンジン…製造者:ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル(株) 型式:NR20A 過給装置…製造者:GARRETT 型式:TR3576R 燃料インジェクター…製造者:Bosch 型式:HDEV5.2
JEP-023	(株)セルプスジャパン	JAF-GT300用ABS	製造者:Continental 型式:Mk60E

以上

JAF-GT300運動エネルギー回生システムの承認について

【公示No.2015-040】

国内競技車両規則第1編レース車両規定第7章グランドツーリングカー300(JAF-GT300) 8.1)に基づき、以下の運動エネルギー回生システムが承認されましたのでお知らせします。

申請者名	回生システム製造者	システム型式	JAF番号
トヨタ自動車(株)	トヨタ自動車(株)	1 モーター式ハイブリッド	KERS-G3-008
本田技研工業(株)	(株)本田技術研究所	1 モーター式ハイブリッド	KERS-G3-009

以上

2015年中四国ラリー選手権カレンダーの変更について

【公示No.2015-041】

本誌2014年12月号【公示No.2014-126】にてお知らせしました、2015年中四国ラリー選手権カレンダーにつきまして、下記の通り変更となりましたのでお知らせいたします。

記

・競技会名: つるぎ山アルペンラリー2015

- ・オーガナイザー: 阿波モータリストクラブ
- ・開催日程: 変更前) 2015年 5月30日~31日
⇒ 変更後) 2015年 5月30日

以上

各種部品公認一覧

[公示No.2015-042]

	会社名	車両名	型式	申請分類グループ	申請内容	JAF公認No.	備考
1	富士重工(株)	スバル BRZ	ZC6	JAF-GT	ロールケージ	JRN-128-15	JAF登録車両(登録No.JF-163)用 JAF-GTに限定

※上記は2015年3月3日付で承認されました。
2015年3月31日より有効です(但し、該当する車両規定がその使用を認めている場合)。

登録車両一覧

[公示No.2015-043]

	会社名	JAF登録No.	車両名	型式	原動機の型式	排気量(cc)又は定格出力(kW)	国土交通省指定番号	備考
1	ピー・エム・ダブリュ(株)	JIP-026	MINI Cooper	SU16	N16B16A	1598	16504	
2	〃	JIP-027	MINI JCWクロスオーバー	XDJCW	N18B16C	1598	17500	
3	〃	JIP-028	MINI Cooper S	XM20	B48A20A	1998	17710	
4	〃	JIP-029	MINI One	XM12	B38A12A	1198	17805	

※上記は2015年3月3日付で承認されました。2015年3月4日より有効です。

JAF公認ロールケージ一覧

[公示No.2015-044]

	会社名	JAF公認No.	申請内容	備考
1	(株)オクヤマ	JRH-033-15	Fit RS(GK5)/Fit Hybrid(GP5)用ロールケージ	JAF登録車両(JAF登録No.JH-117,JH-118)用
2	〃	JRH-034-15	WRX STI(VAB)用ロールケージ	FIA公認車両(FIA公認No.A/N-5758)用 JAF登録車両(JAF登録No.JF-164)用

※上記は2015年3月31日付で承認されました。
2015年3月31日より、ASN公認ロールケージとして有効です。(但し、該当する車両規定がその使用を認めている場合)

海外競技会出場証明書(サーティフィケート)発行件数一覧と申請方法

[公示No.2015-047]

国際モータースポーツ競技規則第2条2)、第2条3)、第3条9)、およびJAFスポーツ資格登録規定第7条2)に基づき、JAFが「海外競技会出場証明書(サーティフィケート)」を発行した件数です。

2015年1月発行分

開催日	競技会名	発行件数
数次用		20
5月23日～5月24日	Grand Prix Historique PEA de Pau	1
6月26日～6月28日	Spa Summer Classic	1
3月13日～3月15日	Ferrari Challenge Trofeo- Asia Pacific	1
3月27日～3月29日	Malaysia Championship Series-Cars (former Malaysian Super Series)	1
4月17日～4月19日	FIA Asia-Pacific Rally Championship-Rally of Whangarei	3
		27

●サーティフィケート申請方法

海外競技会出場証明書(サーティフィケート)は、以下の競技に参加する際に必要になりますので、出発日の2週間前までに所定の申請書に申請料を添えてJAFへ申請してください。

- FIA国際スポーツカレンダーに記載されている国際競技
 - 海外で開催される国内格式競技で、開催国のASNが参加を認めた競技
- 注:上記2については当該証明が必要な場合に申請してください。

所定の申請書はJAF窓口で入手するか、JAFホームページ(<http://www.jaf.or.jp/>)→モータースポーツ→データ室→各種申請書等→海外競技会出場証明書申請書)からダウンロードすることができます。

- 1回用:1競技会限定のサーティフィケートです。
数次用:当該年度中、複数の競技会に有効なサーティフィケートです。
3競技会以上出場のご予定があればこちらをお薦めします。

【申請受付】

JAF地方本部・支部で受付しています。持参または郵送(現金書留)にてご申請ください。

【必要書類】

競技運転者(コドライバー含む)用	参加者用
・海外競技会出場に関する証明申請書 ・写真(3cm×3cm、無帽、無背景) ※髪などで顔が隠れていないもの ・申請料 1回用 ¥8,300(税込) 数次用 ¥24,100(税込)	・海外競技会出場に関する証明申請書 ・申請料 1回用 ¥8,300(税込) 数次用 ¥24,100(税込)

お問い合わせ先 (JAF地方本部モータースポーツ窓口)			
北海道本部	☎ 011-857-7155	関西本部	☎ 072-645-1300
東北本部	☎ 022-783-2820	中国本部	☎ 082-272-9967
関東本部	☎ 03-6833-9140	四国本部	☎ 087-867-8411
中部本部	☎ 052-872-3685	九州本部	☎ 092-841-7672

Aライセンス講習会 日程

[公示No.2015-045]

開催日	時間	開催場所	申込先	TEL	主任講師	受講料		教材費
						上段：B所持者	下段：B非所持者	
4月26日	9:00~17:00	スポーツランドSUGO 宮城県柴田郡村田町	にっかわくらぶ事務局	080-3192-8147	丹野 国春	¥20,000/ ¥24,000		実費
5月2日	9:00~16:30	筑波サーキット 茨城県下妻市村岡	チームクレバーレーシング	03-3766-3312	平塚 由紀人	¥20000/ ¥24000		実費
5月20日	9:30~17:00	筑波サーキット 茨城県下妻市村岡	TMAC	03-3611-6687	稲村 政幸	¥19,000/ ¥23,000		実費
6月7日	9:30~17:00	筑波サーキット 茨城県下妻市村岡	TMAC	03-3611-6687	稲村 政幸	¥20,000/ ¥24,000		実費
6月14日	9:00~17:00	オートポリス 大分県日田市上津江町	オートポリス倶楽部	0973-55-1111	荒谷 嘉章	¥20,000		実費
6月21日	9:00~17:00	エビスサーキット 福島県二本松市	チーム・ネモト	090-3756-7557	根元 康宏	¥18,000/ 受講対象外		実費
6月21日	8:00~14:00	阿讃サーキット 徳島県三好郡東みよし町	ドライバーズ・クラブ・ルーキー	089-924-0220	大西 周	¥20,900/ 受講対象外		実費

公認審判員講習会日程

[公示No.2015-046]

開催日	時間	開催場所	種別	申込先	主任講師	受講料(1科目)	教材費
6月13日	8:00~ 16:00	筑波サーキット 茨城県下妻市村岡	技術・コース・計時 A1/A2/B1/B2	131-0031 東京都墨田区墨田4-46-7 TMAC 03-3611-6687	稲村 政幸	¥12,500	実費

JAFスポーツ誌4月号の誤掲載についてのお詫びと訂正

本誌4月号掲載の国内スポーツカレンダー(ラリー・21ページ)において、誤掲載がありました。
競技会関係者の皆様には大変なご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございませんでした。
お詫びいたしますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

	正	誤
開催日	4月26日	5月10日
競技会名	TRDラリーチャレンジin信州中川	TRDラリーチャレンジin伊那谷
オーガナイザー/電話番号	F.R.C (0493-62-1485)	---
格式	準国内	---
競技車両	RN、RJ、RPN、RF、AE、RB	---
開催場所	長野(100)	---

RACING KART INFORMATION

CIK-FIA公認新型フロントフェアリング取付具の使用について

[公示No.2015- K006]

※本件は J A F モータースポーツニュースNo.267として、J A F ホームページで発表したものです。

URL: http://www.jaf.or.jp/msports/msinfo/image/ms_news267.pdf

2015年CIK-FIA技術規則においてCIK-FIA公認新型フロントフェアリング取付具の使用が義務付けられておりましたが、この度、CIK-FIAの決定によりその使用が無期限に停止されることとなりましたのでお知らせいたします(2015年3月17日付CIK-FIAプレスリリース<添付1、2>参照)。

本決定に基づき、国内で開催される競技会につきましては、別途公示するまでの間、下記の通り取り扱うこととお知らせいたします。

記

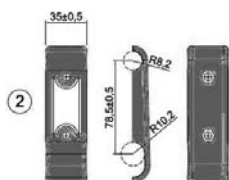
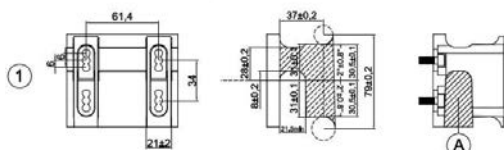
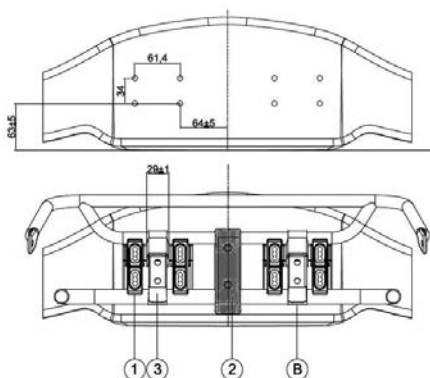
1 2015年国内カート競技車両規則

第9条 ボディワーク

1. ボディワーク(Superkartを除く)
(略)

- 5) フロントフェアリング
(略)

③基準C



A…この領域にはいかなる部品も(例えばネジであっても)許されない。

B…フックランプは工具無しで手で開け閉めできること。
フロントフェアリング取付キットを使用してフェアリングをカートに取り付けることのみが認められる。他の手段は認められない。フロントフェアリングは、自由にシャシーの方向へ後退できなければならない、その動きを制限するような部品による妨げがあってはならない。

フロントフェアリング取付キットの定義

1. フロントフェアリング用取付具一式(2点+8本のネジ)
2. フロントバンパーサポート(2つのハーフシェル+2本のネジ)
3. 調整可能なフックランプ(2点、金属製のこと)

各部品にCIKロゴおよび公認番号が浮き彫りがあること。

1. フロントフェアリング用取付具一式(2点はプラスチック製のこと)
2. フロントバンパーサポート(2つのハーフシェルはプラスチック製のこと)

- 6) フロントパネル
(略)

対応: 第9条1.5)③基準Cで図示するフロントフェアリング取付キットは、フロントバンパーサポート(オレンジ(注: 本公示ではグレー)の部品)のみ有効とし、他の部品は使用しないこと。

なお、同基準に従ったフロントフェアリングの取り付けに際しては、当該メーカー純正取付具(互換性のある他年度公認フロントフェアリング用取付具を含む)を使用すること。

2 2015年全日本カート選手権統一規則

第18条 ボディワーク

(略)

2. 全ての部門の車両は、当該CIK-FIA公認フロントフェアリングの取付方式が義務付けられる。ただし、KF部門の車両は、2015-2020のCIK-FIA公認フロントフェアリングの取付方式が義務付けられる。

対応: 下線部は適用しない。

第38条 ベナルティ

<ベナルティの例>

(略)

- (8) TTを除く全てのヒートにおいて、チェッカー後フィニッシュラインを通過したカートのフロントフェアリングが正しい装着状態では無いと審判員が判断した場合(KF部門のみ)⇒当該ヒートの結果に30秒加算

対応: 下線部は適用しない。

3 2015年全日本カート選手権K F部門適用車両規定

対応：以下内容を追加し適用する。

2015-2020 C I K - F I A 公認フロントフェアリング取り付けに際しては、当該メーカー純正取付具（互換性のある他年度公認フロントフェアリング用取付具を含む）を使用すること。なお、2015-2020公認取付キットのうちフロントバンパーサポートは使用することができる。

4 2015年全日本カート選手権F S-125部門適用車両規定

2015年地方カート選手権F P-3部門／F S-125部門適用車両規定
2015年ジュニアカート選手権F P-J r部門適用車両規定

2015-2020公認のフロントフェアリングについては、C I K - F I A 公認取付け具に替えてメーカー純正の取付け具も認められる。

対応：下線部を以下内容に差し替える。

2015-2020 C I K - F I A 公認フロントフェアリング取り付けに際しては、当該メーカー純正取付具（互換性のある他年度公認フロントフェアリング用取付具を含む）を使用すること。なお、2015-2020公認取付キットのうちフロントバンパーサポートは使用することができる。

以上



COMMISSION INTERNATIONALE DE KARTING
FIA

Information Bulletin Concerning Front Fairing Mounting Kit

17.03.2015



Following the recent findings on the functioning of the new front fairing mounting kit, homologated as from 1 January 2015, the CIK-FIA has decided to immediately suspend the use of this kit for an indefinite period. Tests are currently underway to clarify the criteria for a definitive solution.

As of now and until further notice, the homologated front fairing mounting kit as defined in Article 31 of the CIK-FIA Specific Prescriptions must therefore no longer be

used. Front fairings must be fixed non-removably pending the outcome of the tests and the validation of a new kit. Only the front bumper support – the central part of the homologated front fairing mounting kit, which secures the bumper bars – is now usable. Front fairings homologated for the 2015-2020 period must be used with a fixed mounting.

For further information, please refer to the CIK-FIA Bulletin No 40.

- [Specific Prescriptions](#)
- [Technical Drawing](#)

Bulletin D'information Concernant Les Fixations De Carénage Avant

A la suite des récentes constatations sur le fonctionnement des nouvelles fixations de carénage avant homologuées depuis le 1er janvier 2015, la CIK-FIA a décidé d'en suspendre immédiatement l'utilisation, pour une durée indéterminée. Des tests sont actuellement en cours pour préciser les critères d'une solution définitive.

A partir de maintenant, le kit de montage de carénage avant tel que défini dans l'article 31 des Prescriptions Spécifiques de la CIK-FIA ne doit donc plus être utilisé en l'état jusqu'à nouvel ordre. Les carénages avant doivent être fixés de manière non-amovible dans l'attente du résultat des tests et de la validation d'un nouveau kit. Seule la partie centrale du kit de montage, qui solidarise les barres de pare-chocs, est actuellement utilisable. Les carénages avant homologués pour la période 2015-2020 doivent être utilisés avec un montage fixe.

Pour plus d'information, se référer au Bulletin N° 40 de la CIK-FIA.

- [Prescriptions Spécifiques](#)
- [Dessin Technique](#)

© 2015 CIK FIA | [Private Area](#)

DÉCISIONS DE LA FIA

texte supprimé = texte barré
nouveau texte = **texte en gras souligné**

Application : **immédiate**
Publié le **17/03/2015**

DECISIONS OF THE FIA

deleted text = ~~crossed-out text~~
new text = **text in bold underlined**

Implementation: **immediate**
Published on **17/03/2015**

PRESCRIPTIONS SPÉCIFIQUES SPECIFIC PRESCRIPTIONS

* le 3^e, le 2^e et le vainqueur de la Compétition monteront successivement sur le podium;
* l'hymne national du Pilote vainqueur sera joué et le drapeau national des trois premiers sera hissé (la nationalité du Pilote étant celle de l'ASN ayant émis sa licence, sauf pour le Championnat du Monde, où la nationalité civile du Pilote prévaudra);
* une coupe au minimum sera remise aux Pilotes.

28 - Droits de tournage et d'images animées de la FIA

La couverture des Compétitions comptant pour les Championnats de la CIK-FIA doit être équitable et impartiale, conformément à l'Article 27 des Prescriptions Générales de la FIA.

29 - Contrôle des courses par caméras embarquées (suivant la réglementation des championnats concernés)

La CIK-FIA mettra en place un système de contrôle des courses par caméras embarquées sur tous les karts (sauf en Superkart). Chaque caméra et carte-mémoire sera la propriété de la CIK-FIA et distribuée en Parc Fermé. Les fixations de la caméra (boîtier étanche et support) seront la propriété des Concurrents. Il est de leur responsabilité d'installer correctement le kit de support sur le kart; en revanche, il est strictement interdit aux Pilotes et Mécaniciens de manipuler directement les caméras, sous peine d'exclusion.

30 - Matériels de contrôle

Toute perte, détérioration ou tentative de manipulation du système de contrôle du moteur sera sanctionnée au minimum d'une amende de 600 €. La perte ou la détérioration involontaire du système de contrôle des embrayages ou de la caméra embarquée sera facturée 200 €; leur manipulation ou détérioration volontaire sera sanctionnée d'une amende minimum de 600 €.

31 - Carénage avant et Kit de montage de carénage avant

Dans tous les Championnats, Coupes et Trophées de la CIK-FIA (Superkart excepté), l'utilisation d'un carénage avant homologué et du kit de montage de carénage avant homologué de la période d'homologation de la carrosserie 2015 - 2020 est obligatoire.

Installation du «Carénage avant»
Le carénage avant (installé à l'aide du kit de montage de carénage avant) doit être en position correcte à tout moment lors d'une compétition (voir Dessin Technique n° 2d).

Le drapeau noir à disque orange ne sera pas présenté à un pilote si son carénage avant n'est plus en position correcte.

Si le juge de fait indique que le carénage avant sur un ou plusieurs karts n'est plus dans la bonne position au moment où le «drapeau à damier noir et blanc écarté agit et où le(s) kart(s) concerné(s) franchissent(aient) la ligne d'arrivée; une pénalité en temps de 30 secondes sera infligée au(x) pilote(s) concerné(s). Cette pénalité en temps n'est pas susceptible d'appel.

* the 3rd and 2nd placed Drivers and the winner of the Competition will climb on the podium in that order;
* the winner's national anthem will be played and the national flags of the top 3 classified Drivers will be hoisted (the nationality of the Driver being that of the ASN which delivered his licence, except for the World Championship where the civil nationality of the Driver will prevail);
* at least a cup will be awarded to the Drivers.

28 - FIA filming and moving picture rights

The coverage of Competitions counting towards the CIK-FIA Championships must be fair and impartial, in accordance with Article 27 of the FIA General Prescriptions.

29 - Race control system with on-board cameras (according to the regulations of the championships concerned)

The CIK-FIA will implement a race control system with on-board cameras on all karts (except in Superkart). Each camera and smart card will be the property of the CIK-FIA, and they will be distributed in the Parc Fermé. The camera attachments (water-proof casing and support) will be the property of the Competitors. It is their responsibility to install the support kit correctly on the kart, but it is strictly forbidden for Drivers and Mechanics to handle the cameras directly, under pain of exclusion.

30 - Control systems

Any loss, deterioration or attempt to tamper with the engine speed control system will be punished by a minimum fine of 600 €. Loss or involuntary deterioration of the clutch control system or of the on-board camera will be invoiced 200 €; tampering with or deliberately deteriorating them will be punished by a minimum fine of 600 €.

31 - Front Fairing & Front Fairing Mounting Kit

In all CIK-FIA Championships, Cups and Trophies (except Superkart), the use of a homologated front fairing and of the homologated front fairing mounting kit of the bodywork homologation period 2015 - 2020 is mandatory.

Correct installation of the «Front Fairing»
The front fairing (using the front fairing mounting kit) must be in the correct position at all times during a competition (see Technical Drawing No. 2d).

The black flag with an orange disc will not be shown to a driver if his front fairing is no longer in the correct position.

If the judge of fact reports that the front fairing on one or more karts was no longer in the correct position when the «black and white chequered flag» was waved and the kart(s) concerned crossed the finish line, a time penalty of 30 seconds will be imposed on the driver(s) concerned. This time penalty is not susceptible to appeal.

257

DÉCISIONS DE LA FIA

texte supprimé = texte barré
nouveau texte = **texte en gras souligné**

Application : **immédiate**
Publié le **17/03/2015**

DECISIONS OF THE FIA

deleted text = ~~crossed-out text~~
new text = **text in bold underlined**

Implementation: **immediate**
Published on **17/03/2015**

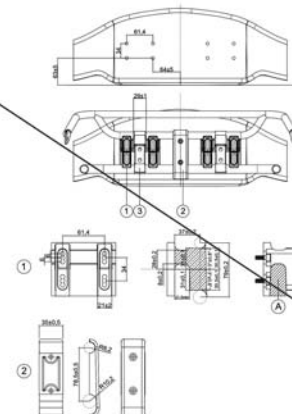
RÈGLEMENT TECHNIQUE TECHNICAL REGULATIONS

DESSIN TECHNIQUE N°2e

Kit de montage de carénage avant

TECHNICAL DRAWING No. 2e

Front fairing mounting kit



Il n'est permis de fixer le carénage avant sur le kart qu'au moyen du kit de montage de carénage avant. Aucun autre dispositif n'est autorisé. Le carénage avant doit pouvoir reculer librement en direction du châssis sans aucune obstruction d'une partie quelconque pouvant limiter le mouvement.

Les pare-chocs avant (tubes inférieur et supérieur) doivent être rigidement fixés au châssis et présenter une surface lisse. Toute intervention mécanique ou autre destinée à augmenter la friction des pare-chocs avant est strictement interdite.

Définition - Kit de montage de carénage avant

- 1- Kit de support de montage pour carénage avant (2 pièces + 8 vis au total);
 - 2- Support de pare-chocs avant (2 demi-coques + 2 vis au total);
 - 3- Brides à crochet réglables (les 2 pièces doivent être fabriquées en métal);
- Le logo de la CIK et le numéro d'homologation doivent être estampillés sur chaque pièce.
- 1- Kit de support de montage pour carénage avant (les 2 pièces doivent être fabriquées en plastique);
 - 2- Support de pare-chocs avant (les 2 demi-coques doivent être fabriquées en plastique);

It is only permitted to fix the front fairing onto the kart using the front fairing mounting kit. No other device is authorised. It must be possible for the front fairing to move freely back in the direction of the chassis without any obstruction from any part that may restrict movement.

The front bumpers (lower and upper tube) must be rigidly connected with the chassis and must have a smooth surface. Any mechanical work or other intervention to maximize the friction of the front bumpers is strictly forbidden.

Définition - Front fairing mounting kit

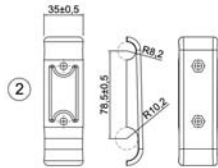
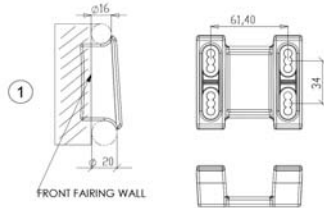
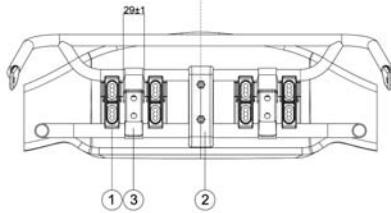
- 1- Mounting bracket kit for front fairing (the 2 pieces + 8 screws in total);
 - 2- Front bumper support (2 half shells + 2 screws in total);
 - 3- Adjustable hook clamps (the 2 pieces shall be made of metal);
- CIK Logo & Homologation number shall be embossed on each piece.
- 1- Mounting bracket kit for front fairing (the 2 pieces shall be made of plastic);
 - 2- Front bumper support (the 2 half shells shall be made of plastic);

416

RÈGLEMENT TECHNIQUE
TECHNICAL REGULATIONS

NOUVEAU DESSIN TECHNIQUE N°2c

Fixation du carénage avant



Définition «Fixation du carénage avant»

1. Kit de support de montage pour carénage avant (2 pièces + 8 vis au total).
2. Support de pare-chocs avant (2 demi-coques + 2 vis au total).
3. Brides à crochet réglables (les 2 pièces doivent être fabriquées en métal).

416

NEW TECHNICAL DRAWING No. 2c

Front fairing fixation

Definition «Front fairing Fixation»

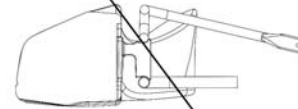
1. Mounting bracket kit for front fairing (2 pieces + 8 screws in total).
2. Front bumper support (2 half shells + 2 screws in total).
3. Adjustable hook clamps (the 2 pieces, shall be made of metal).

RÈGLEMENT TECHNIQUE
TECHNICAL REGULATIONS

DESSIN TECHNIQUE N° 2d

Installation correcte du «Carénage Avant»

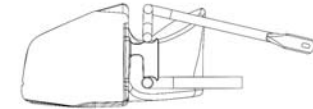
Position correcte / Correct position



TECHNICAL DRAWING No. 2d

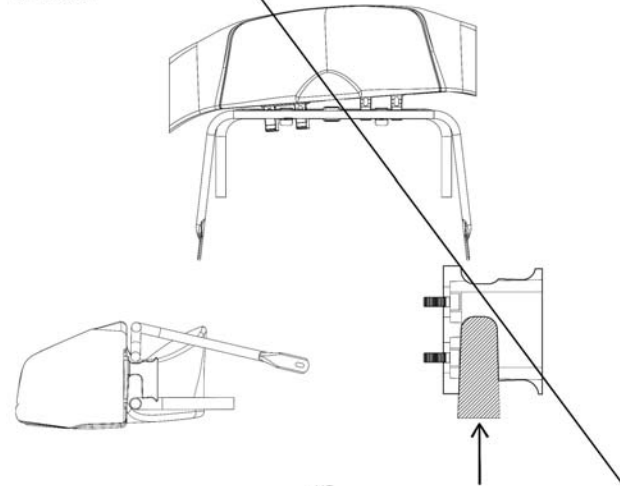
Correct installation of the "Front Fairing"

Postion acceptable / Acceptable position



Position non acceptable si une quelconque partie du tube inférieur du pare-chocs avant se trouve dans la zone marquée.

Not acceptable position if any part of the lower tube of the front bumper is in the marked area.



417

フロントフェアリング取付キットに関する情報ブルテン

2015年3月17日

2015年1月1日より公認された新型フロントフェアリング取付キットの機能に関する最近の調査結果に基づき、CIK-FIAは直ちに当該キットの無期限使用停止を決定した。最終的な解決に向けて基準を明確にするためのテストが進行中である。

ただ今より別途通知があるまで、CIK-FIA特別規定第31項に規定される公認フロントフェアリング取付キットは、もはや使用されてはならない。テスト結果および新キットの検証を待つ間、フロントフェアリングは、取り外し可能でなく固定されなければならない。フロントバンパーサポート — 公認フロントフェアリング取付キットの中央の部品でバンパーのパイプを固定するもの — のみが現在使用可能である。2015年～2020年の期間で公認されたフロントフェアリングは固定式取付具とともに使用されなければならない。

詳細に関しては、CIK-FIAブルテンNo. 40を参照のこと。

JAFカートカレンダー (5~6月)

格式A—国際/B—準国際/C—国内/D—準国内/E—制限付

●太字は全日本選手権、世界選手権、国際競技及びそれに準ずる競技会・下線付き細字は地方選手権

●このカレンダーは3月23日までに本部にて受付したものです。

5(MAY)

5月	3日	2015 ROTAX MAX CHALLENGE SERIES Rd2	フェスティカサーキット (0282-25-1500)	D	FS-125	フェスティカサーキット瑞浪
	4日	2015 APG CUP 第2戦	APG (0550-75-6138)	D	FS-125	オートパラダイス御殿場
	4日	2015 ROTAX MAX CHALLENGE SERIES Rd3	フェスティカサーキット (0282-25-1500)	D	FS-125	フェスティカサーキット瑞浪
	9日	2015年全日本カート選手権FS-125部門東地域第2戦	NTC (0436-36-3139)	C	FS-125	新東京サーキット
~10日		2015年地方カート選手権FP-3部門/FS-125部門東地域第2戦		D	<u>FP-3,FS-125</u>	
		2015年ジュニアカート選手権FP-Jr部門/FP-JrCadets部門東地域第2戦		D	<u>FP-Jr,FP-JrCadets</u>	
	16日	2015 WAKO'S スーパーカート富士チャンピオンシリーズ第2戦	VICIC (0465-83-4702)	E	FC-2リブレ	富士スピードウェイ
	16日	2015年全日本カート選手権FS-125部門西地域第2戦	嵯山陽スポーツランド (0869-93-2333)	C	FS-125	中山カートウェイ
~17日		2015年地方カート選手権FP-3部門/FS-125部門西地域第2戦		D	<u>FP-3,FS-125</u>	
		2015年ジュニアカート選手権FP-Jr部門/FP-JrCadets部門西地域第2戦		D	<u>FP-Jr,FP-JrCadets</u>	
	17日	2015 もてぎカートレース第2戦	榛モビリティランド (0285-64-0200)	D	FS-125	ツインリンクもてぎ北ショートコース
	23日	2015 鈴鹿選手権シリーズ第3戦カートレース IN SUZUKA	SMSC (059-378-3405)	D	FS-125	鈴鹿サーキット国際南コース
~24日				E	FCリブレ	
	31日	2015 TOYOTA SLカートミーティング SUGOカートレースシリーズ第2戦	SSC (0224-83-3116)	E	FS-125	スポーツランドSUGO西コース
	31日	2015 WAKO'S スーパーカートカップ第3戦	VICIC (0465-83-4702)	E	FC-2リブレ	筑波サーキット
		2015 WAKO'S スーパーカート筑波シリーズ第2戦				
	31日	2015 HARUNACUP KARTRACE Rd3	HMSL (0279-54-8199)	D	FS-125	榛名モータースポーツランド

6(JUNE)

6月	13日	2015年全日本カート選手権FS-125部門東地域第3戦	T. KBF (048-874-8041)	C	FS-125	本庄サーキット
~14日		2015年地方カート選手権FP-3部門/FS-125部門東地域第3戦	SPH (0495-72-9611)	D	<u>FP-3,FS-125</u>	
		2015年ジュニアカート選手権FP-Jr部門/FP-JrCadets部門東地域第3戦		D	<u>FP-Jr,FP-JrCadets</u>	
	21日	NTC CUP Rd3	NTC (0436-36-3139)	D	FS-125	新東京サーキット
				E	FS-125	
	27日	2015年全日本カート選手権KF部門第3・4戦	RTA (03-5793-1466)	C	KF	フェスティカサーキット瑞浪
~28日		2015年全日本カート選手権FS-125部門西地域第3戦	フェスティカサーキット	C	FS-125	
		2015年地方カート選手権FP-3部門/FS-125部門西地域第3戦		D	<u>FP-3,FS-125</u>	
		2015年ジュニアカート選手権FP-Jr部門/FP-JrCadets部門西地域第3戦		D	<u>FP-Jr,FP-JrCadets</u>	
	28日	2015 WAKO'S スーパーカート岡山国際サーキットシリーズ第3戦	VICIC (0465-83-4702)	E	FC-2リブレ	岡山国際サーキット